



2月22-28日

教義と聖約18-19章

# イエス・キリストの福音は あなたにとってどんな価値があるか

**マ**ーティン・ハリスは、  
ニューヨーク州バルマイ  
ラにある最も素晴らしい  
農場の一つを所有していました。  
いよいよモルモン書を出版する時  
期が来たとき、マーティンは印刷業  
者への支払いをするために、自分  
の農場を抵当に入れることを考え  
ました。しかし、それには大きな  
リスクが伴いました。

## 決断の瞬間

もしモルモン書の出版に出資をして、それがあまり売れなかったならば、  
マーティンは農場を失うことになるのです。マーティンは難しい選択を迫ら  
れました。

あなたが重要な決断をするときに助けとなるものは何ですか。イエス・キ  
リストの福音があなたにとってどんな価値があるかを知っていたら、そ  
れはあなたの決断に影響を与えるでしょうか。

## 喜んで払う犠牲

ジョセフ・スミスは、自分の財産をむさぼることなくモ  
ルモン書の印刷のために惜しみなく与えるようにと  
マーティンに告げる啓示を受けました（教義と聖約  
19：26 参照）。

犠牲を払うことになりましたが、主はマーティンに、  
神の子供たちのために主ほど犠牲を払った者はいな  
いことを思い起こさせられました（教義と聖約 19：  
18 参照）。

犠牲がイエス・キリストの福音の一部であるのはな  
ぜでしょうか。



## 尊敬すべき行い

マーティンはモルモン書の  
最初の5,000部を印刷  
するために、自分の農場を  
抵当に入れました。大管  
長会第一顧問のダリン・  
H・オークス管長は次のよ  
うに述べています。「マー  
ティン・ハリスが最も教会  
に貢献したことの一つに、  
『モルモン書』の出版の資  
金を調達したことが挙げ  
られます。そしてそのこと  
で、彼はいつの世でも尊敬  
されるべきなのです。」  
（「証人マーティン・ハリ  
ス」『リアホナ』1999年  
7月号、43）



マーティン・ハリスの農場「アル・ランドン」画